

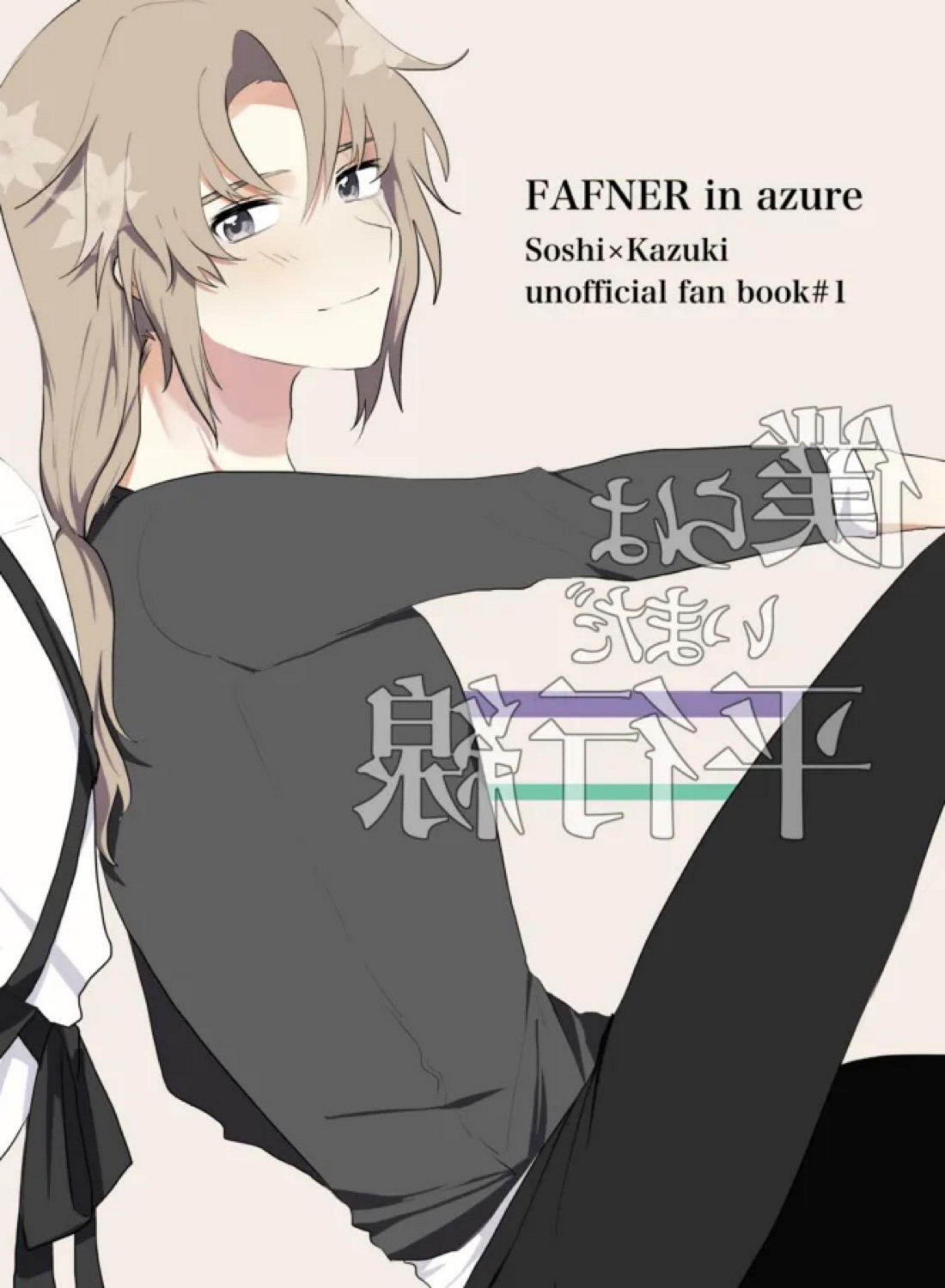
ADULT
ONLY



DOUJIN

僕らは
いまだ
平行線





FAFNER in azure

Soshi×Kazuki

unofficial fan book#1

おん美

美い

泉紅蓮平

ADULT
ONLY




FAFNER in azure

Soshi×Kazuki


unofficial fan book#1

僕らは
いまだ
平行線

おん美
"可愛い"
泉結平



総士が帰ってきて
しばらく経った
ある日



総士に
キスをされた



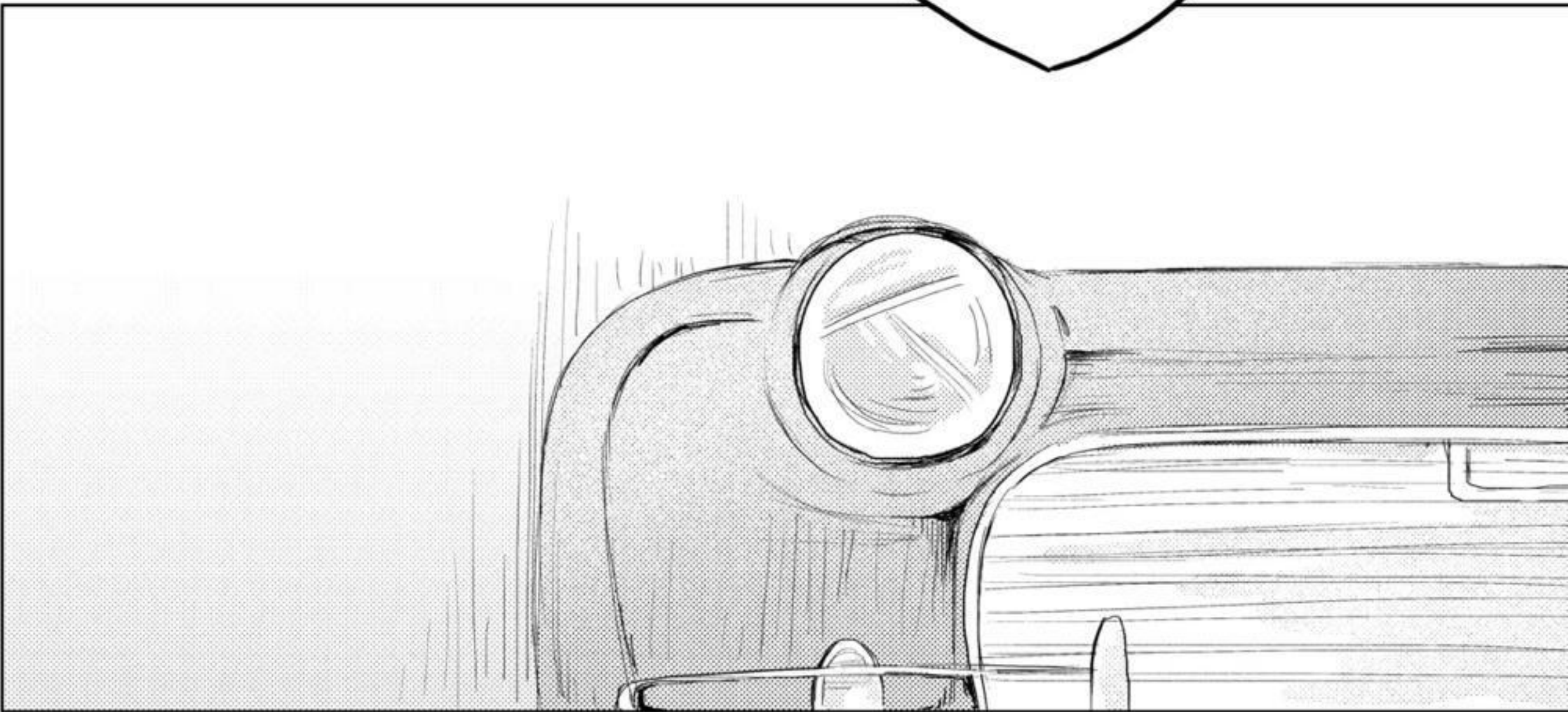
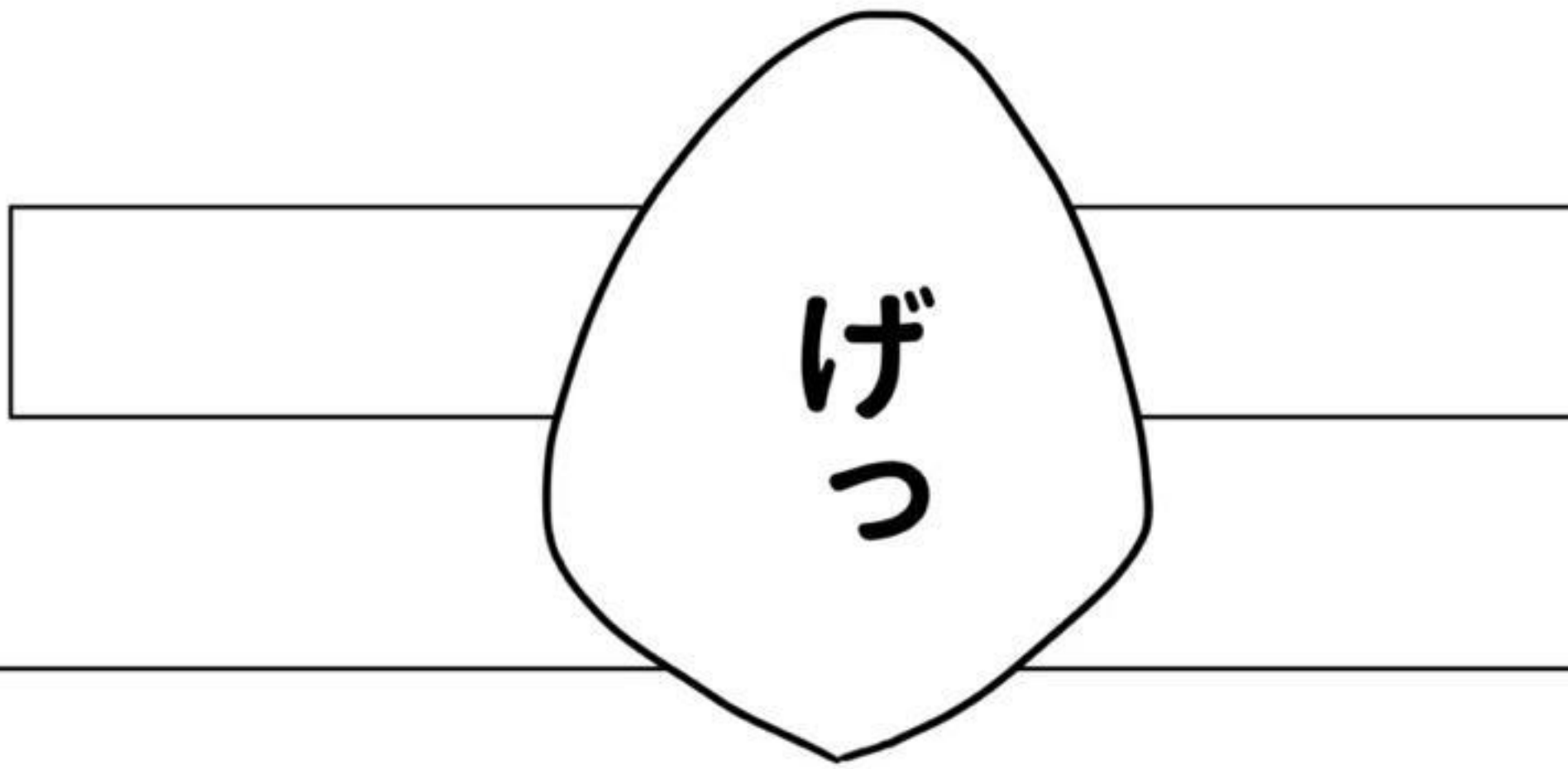
なんで総士が
そんなことをしたのか
は分からない

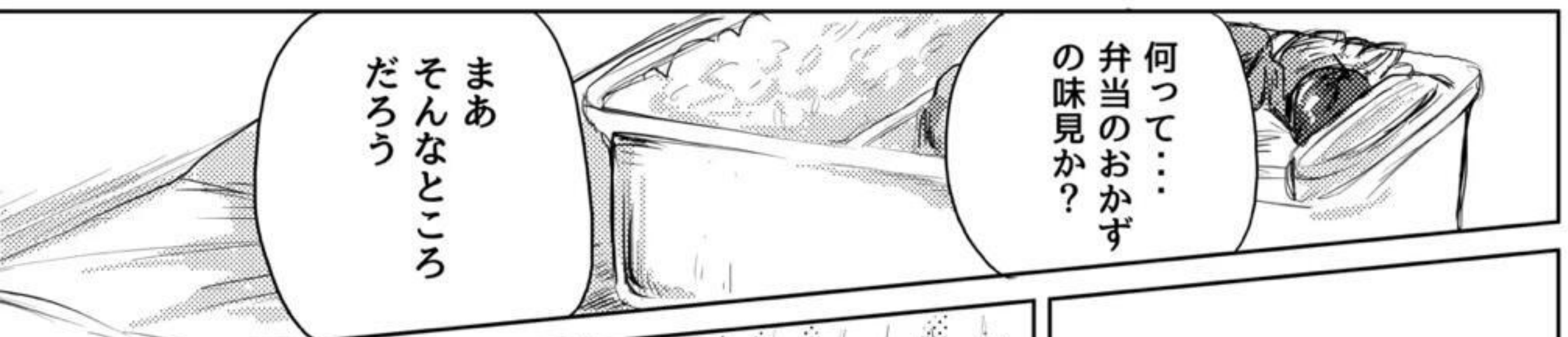


総士だからかな

でも
何故か満たされたような
不思議な気持ちに
なった

それ以来
総士とは触れ合う
ことが多くなった





研究が忙しくて
昼 食べに来れない
みたいだからさ

そうそう

それで弁当
ですか

一騎 もうロ

はっはっ

持って行かせないと
こいつ
昼抜きそうだし

カチカチ

どんだけ
総士先輩に対して
面倒見がいいん
ですか...



なんか
彼女というより
奥さんみたいですね
:..なんて

総士...

一騎は
男だぞ

え...

そんなわけ
ないだろう

甘えている
自覚はあるが
僕は極めて健全な
友人同士だ

健全って...

自覚
あるんだ...

とっちらか
冗談ですよ...



昼飯持ってください
ちよつと待てよ

ああ
そろそろ
戻る

もう行くのか？

すまない
助かる



友達…

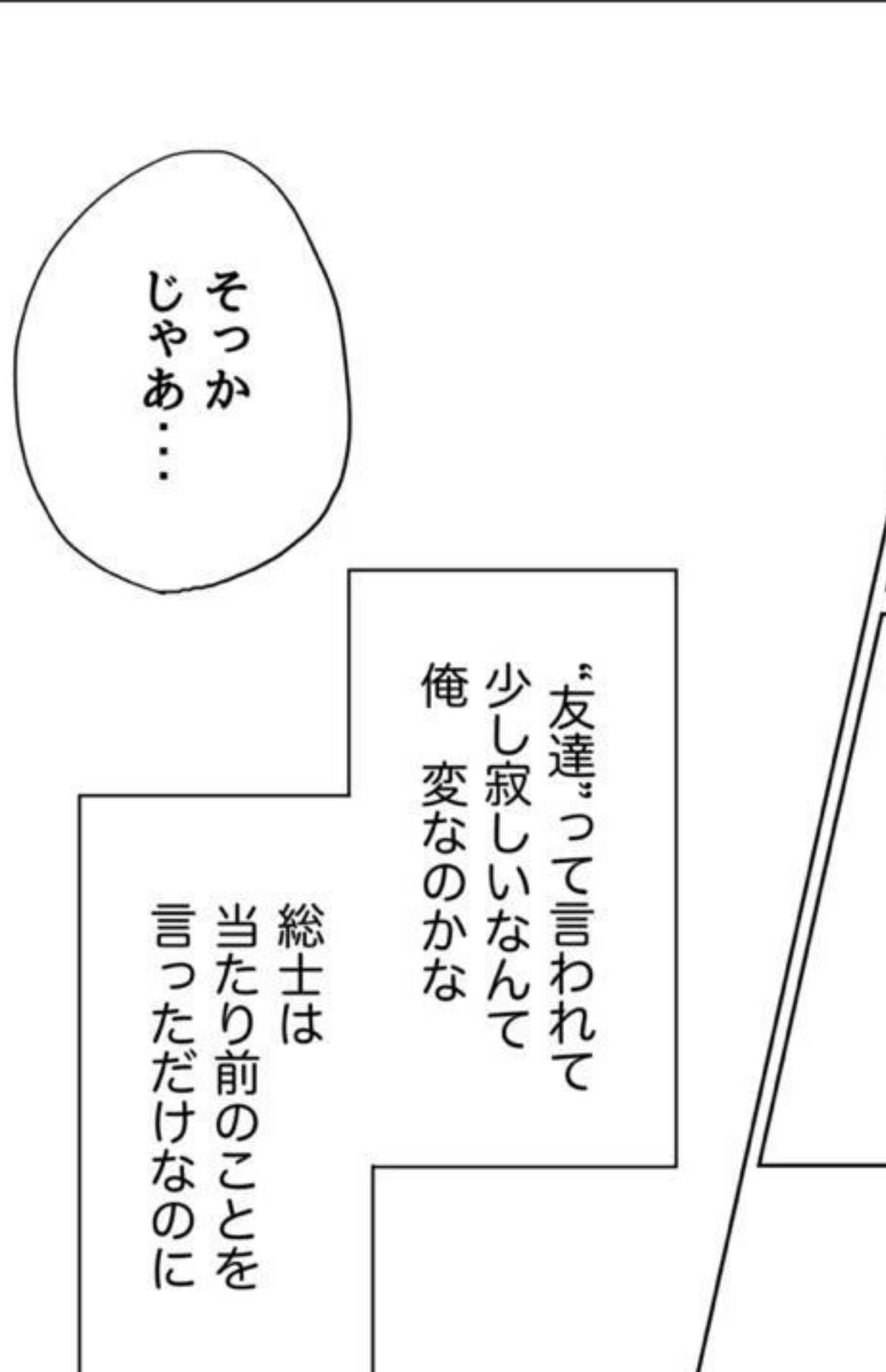
ガタッ



その…

友達か

ああとさ



そっか
じゃあ…

友達って言われて
少し寂しいなんて
俺 変なのかな

総士は
当たり前のことを
言ったただけなのに



空いている

明日なら

さっさとさっさと

俺は総士と——

カラン
カラン





いや
なんでも



じと

…ないよ…



一騎くん
どうかしたの？



ちゃんと
お話しなきゃ
ダメだよ！
分かった？

遠見
いひゃい…

もおく嘘ばっかり！
どうせ皆城くん
なんでしょ？

わわ
わかった

いっせ…



ありがとな

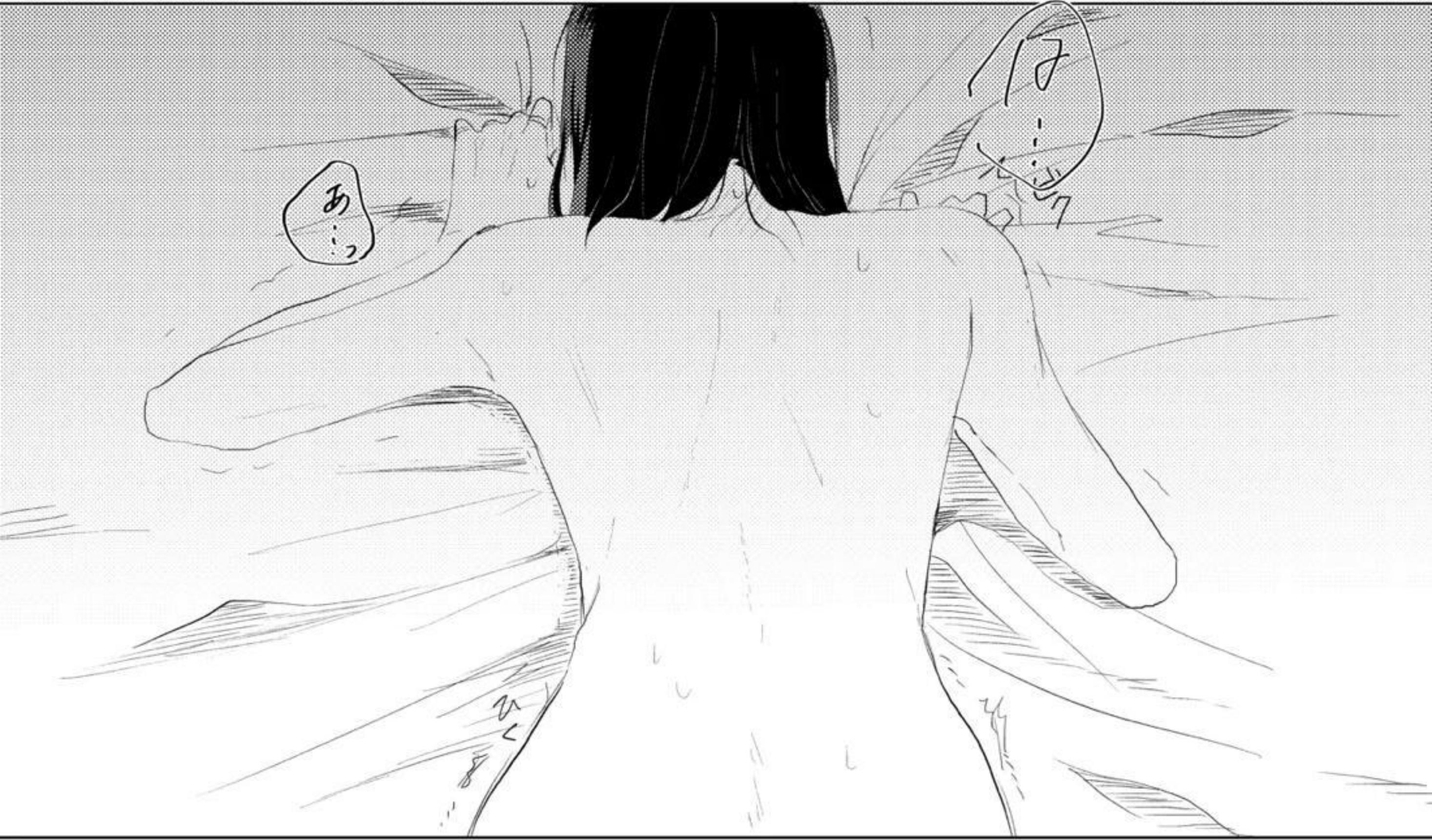
俺は総士と
友達のままじゃ
嫌なのかな

総士との
関係なんて
今まで考えたことが
なかった

俺の隣には総士がいて
総士の隣に俺がいる
それだけで十分だったし

いつからか
始まったこの行為も
お互いの存在を
確かめる為のものに
過ぎないって分かっているのに





別の理由も
欲しがってる

考え事か
一騎



俺のこと
わかるんだ

そ
そうなんだ

分かるさ

お前は態度に
出やすいからな



好きな人とかいる？

お前って

しゅさ

…総士
聞いていいか？

あかさ、

?ああ
どうした



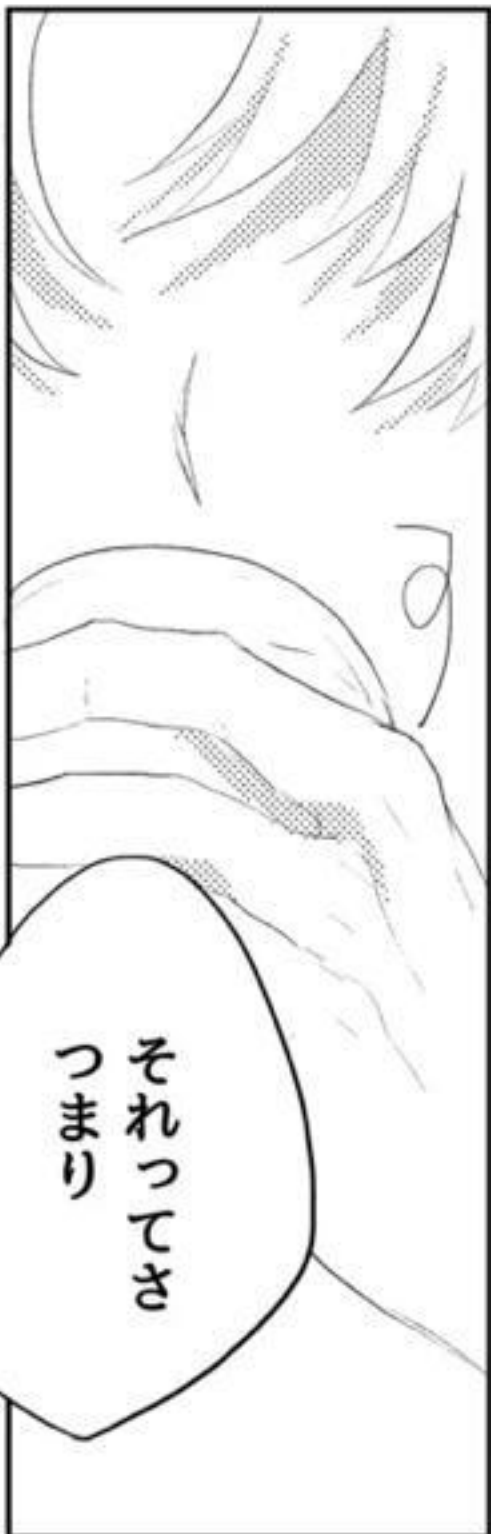
なんだ
突然…

いいから！
いるのか？
いないのか？

…それは
答えないと
いけないのか？

ああ！

…そうだな
まあ、いるかないかで
言うなら…



それってさ
つまり



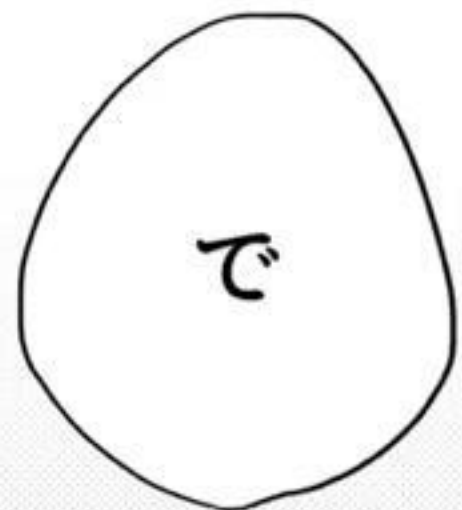
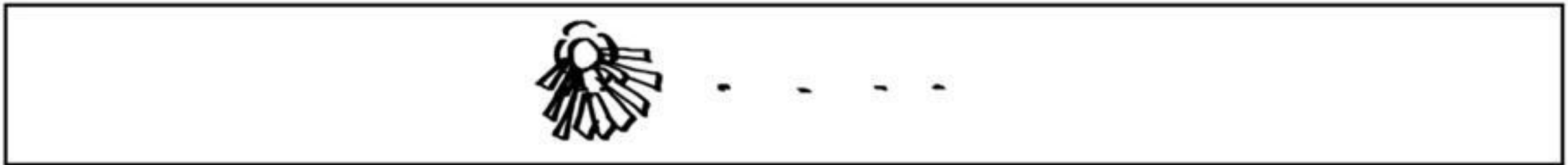
やっぱり
そうなのか…

なんの
確認なんだ



いる
……どうかなる

ズギーン





え？だって暉に
言ってただろ
友達だって

どうしてそうなる……



俺とお前の
関係が
そうなんだろう？



うん……
だから



当たり前だろう！
暉の前だぞ
言えるわけがない！



なにか
違うのか？



言えるわけないよな
好きな人が他にいるのに
俺とエッチしてるなんて……

だからそうではなくて！



……かなり



コン

ほん



え

好きな人云々は
……今更だと
いうことであってだな



とにかくだ
僕が言いたいのは

そもそも僕らは
セフレ以前に恋人
なのだから





お、

俺なのか？

いつからなんだ

？

俺たち
いつから
恋人になったんだ？

いつからって
そんなもの——

.....



……い、
いつからだろうか



おまえな……！

じゃあ、
今言ってくれよ

総士

ぎゅ……

！

ぎゅ……

お前から
ちゃんと聞きたい

それは…

総士

びりっ

たじ…
…っ
わ、わかった

いいだろ

ぶすっ

恋人のわがまま
くらい聞けよ

一騎

ごいっ

僕は
お前が好きだ

改めて、恋人に
なってもらえない
だろうか

これでいいか
…?





やだっ総士

あ

それやだっ
離して……!

はっひはら
なんら

じゅん
ん

そっで
喋るなよ!

じゅん

そおっ……

あ

!!

チカ











そういえば
お前からも
聞いてなかった





なんで
一騎先輩まで
並んでるんですか

休憩

仕込み
終わったから

もうですか!?



なんか、
先輩
浮かれています?

へっ??



そうか?

うーん
なんていうか

嬉しそう!

わっ
遠見先輩!

そんな顔に
出るのか、俺...



ね
皆城くん？



……うん
ありがとう



ふふ
良かったねえ
一騎くん



相変わらず
恐ろしいな
彼女は……

遠見は
優しいぞ？

そういうこと
ではなく



はいっ
遠見先輩！

さっ、暉くん
掃除するよ





…まっただ



やっぱり俺
浮かれてるのかも



ははっ

…はあ
僕も大概
浮かれているな

なんだ？

なんでもない

fin.

お手に取って下さり
ありがとうございます!!

はじめまして、なしのきと申します。
この度は本をお手に取ってくださり
ありがとうございます！
びよんとしんどい、かずきくんしんどい…って
してたら、いつの間にか本ができていました
まだ6話も残ってるんだなあ…
強く生きたいです それでは！



僕らはいまだ平行線

発行日:2020年2月16日

発行者:なしのき

Twitter:@Onemune01

印刷所:金沢印刷